

答 義務化される危険段階別の掛金率により掛金が最大で標準から50%下がることもあり、無事戻し金を支払うのと同じ効果があるためです。

問 児童、生徒の通学路におけるブロック塀の危険箇所調査について。

答 通学路における危険ブロック塀は、各学校において調査を行っています。今後、関係部署と連携しながら対応していきたいと考えます。



市税

議案第67号 加西市税条例等の一部を改正する条例の制定について

地方税法等の一部改正に伴い、改正するもの。

【個人市民税】

・給与所得控除や公的年金等控除の10万円引き下げに伴い、合計所得金額や総所得金額等が10万円増加するため、非課税の適用範囲に影響を及ぼさないための調整等。

【法人市民税】

・資本金1億円超の普通法人等に対して、法人市民税の電子申告を義務化する。

【市たばこ税】

・市たばこ税の税率引上げ等。

問 法人市民税の申告納付の見直しについて。

答 昨年度、法人市民税の申告があった資本金1億円以上の市内の普通法人は138社です。このうち、現在64%が電子申告をされています。今回の改正により残りの事業所においても電子申告を行っていただくようになります。

議案第76号 平成30年度加西市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について

【歳入】

・繰越金（3億4,123万円）
前年度繰越金の確定によるもの

【歳出】

・基金積立金（3億4,123万円）
前年度繰越金を国民健康保険事業基金に積み立てるもの

問 繰越金の一部で保険税を引き下げることが可能であると考えがいかがか。

答 医療費水準が上昇を続けているタイミングで一時的に税率を引き下げても、今後は税率を引き上げる状況しか生まれないと考えます。また単年度で収支に黒字が生じ、その都度税率を下げたとしても、医療費の変動によっては下げた税率をすぐに上げなければならない状況が起こり得ると考えられます。

さらに税率を下げた反動により、今以上の負担を招く恐れも否定できません。よって、収支の状況に応じて税率を変動させることは被保険者に混乱を招くことにもなるため、極力回避したいと考えています。



討論【反対】 今回の繰越金の額は、平成28年度の税率引き上げ分の4年分に相当する金額であり、全額を基金に積み立てるのではなく、ここ数年の国民健康保険の見通しも含めて、引き下げに当てる部分を明確にするべきである。

補正予算

議案第75号 平成30年度加西市一般会計補正予算（第2号）について

【歳出】

・学校管理費（753万円）
小学校の危険ブロック塀撤去にかかる工事費等の増

決議案

決議案第1号 2025年国際博覧会の誘致に関する決議について

可決（賛成13、反対1）

2025年国際博覧会の誘致に関する決議

2025年に「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする国際博覧会を大阪・関西が一体となって開催することは、新たな産業や観光のイノベーションが期待できるなど、大きな経済効果をもたらすとともに、全世界に向けて圏域の存在感を示す絶好の機会となり、極めて大きな意義がある。

また、このような国際博覧会の開催は、圏域全体のみならず、兵庫県における産業振興や観光文化交流等を促進するとともに、県内各地域の振興や住民の生活向上にも寄与することが期待できる。

よって、加西市議会は、大阪・関西における国際博覧会の開催を支持するとともに、誘致実現に向けた国内気運の醸成など、必要な取り組みを積極的に推進していく。

以上、決議する。